

## 研究課題：高血圧とうつ状態の併存に影響を与える生活習慣に関連した危険因子・予防因子の探索に関する研究

標記の研究責任者である田中晴佳が、令和2年4月より大阪大学から名古屋大学に異動となり、研究責任者および研究代表施設が変更となりました。研究代表施設の変更に伴い、大阪大学より名古屋大へ移管させていただきます。

### 1. 研究の対象

平成30年6月～令和2年3月の期間中に、標記の研究に参加された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本研究は、高血圧とうつ状態の併存に影響を与える生活習慣に関連した危険因子・予防因子を明らかにすることを目的としています。高血圧とうつ状態の併存に影響を与える生活習慣に関連した危険因子・予防因子が明らかになることで、予防や早期発見などに貢献します。

研究代表施設が変更となったため、すでに参加頂いているアンケート調査と既存情報のデータを大阪大学から名古屋大学へ移管させていただきます。データは共同研究機関の大阪大学、岐阜大学で共有いたします。

複数回実施したアンケートを結合するために、アンケートの初回に個人を特定するためにお名前をお伺いしています。この情報は、データから削り、個人番号で情報を管理します。お名前と個人番号を対応させる表は、研究責任者が管理します。

情報は統計解析され、解析結果は集団の値として、学会や論文にて公表されます。集団の値となるので、あなた自身の健康情報が発表されることはありません。

なお、研究期間は倫理審査委員会の実施承認日～2024年3月31日となっております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

平成30年～令和2年に実施した「気分と健康や生活習慣」「あなたの食習慣についておたずねします」「気分と日常生活」のアンケート調査の情報

平成30年～令和2年の間の、通所されている施設で測定した血圧データ、診療記録・介護記録（介護度、サービスの利用状況、今までかかった病気に関する情報、現在の健康状態、ADLの状態）

### 4. 外部への試料・情報の提供

同研究機関である大阪大学、岐阜大学へ、観察項目に記載の情報を外部記憶媒体（USB、CD-ROMなど）にて提供し、共同研究を実施します。研究機関が研究で使用するデータでは、個人を用意に特定することができない状態となっておりますので、ご安心ください。

## 5. 研究組織

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 講師 田中晴佳

共同研究機関：

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 遠藤淑美

国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部・上級研究員 尾形宗士郎

岐阜大学医学部看護学科 助教 田中健太郎

## 6. お問い合わせ先

参加頂いたアンケートの情報を研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。しかし、学会発表や論文出版の後では当該参加者のデータを除去できないことがあります。下記の連絡先までお申し出ください。お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻

研究責任者：田中晴佳

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

直通電話番号/FAX：052-719-1920

e-mail：haruka.tanaka@met.nagoya-u.ac.jp

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 田中晴佳